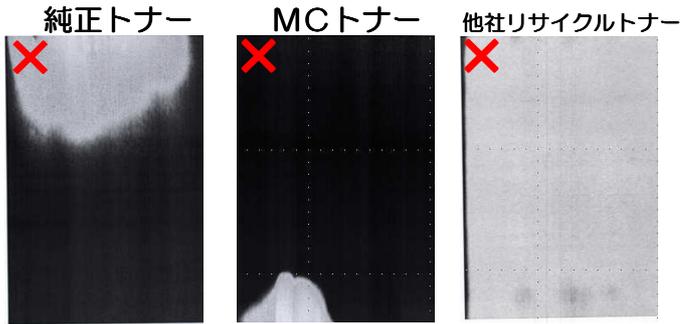


533機 用紙吸湿によるトナー転写障害について

キヤノン カートリッジ533/533H系統機において、吸湿した用紙の起因によるトナー転写障害による印字カスレが発生するケースが多数確認されています。

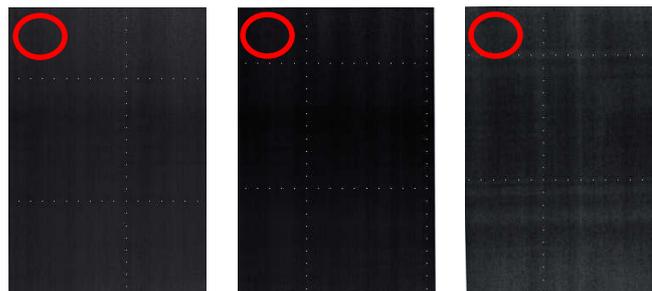
検証条件
LBP8730
ファームウェア最新
(2016/10)

吸湿した
用紙で
印刷



吸湿した用紙だと
純正/再生関わらず
印字不良が
発生してしまいます。

開封した
直後の用紙
での印刷



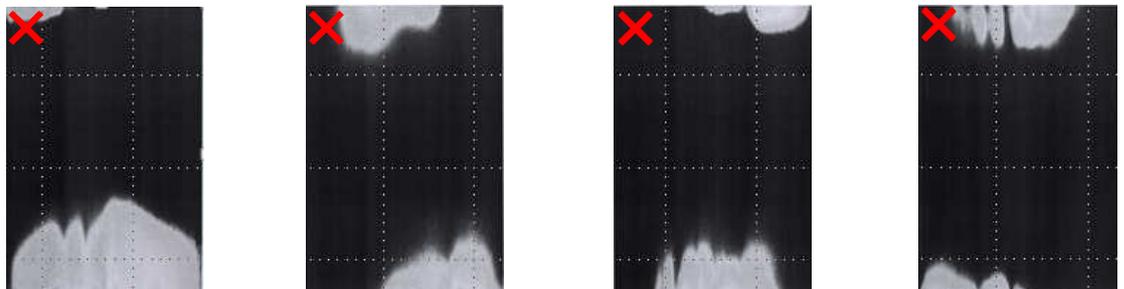
リサイクルトナーはメーカーによって濃度が異なります。

同機には印刷を微調整するための「転写調整」・「細線にじみ改善」・「特殊印字」モードが付いています。

LBP8730系
マニュアルより抜粋

- 転写調整**
⇒帯状に薄く印刷された時は、この項目を<使う>に設定して下さい。
- 細線にじみ改善**
⇒印刷した線や輪郭がにじむような場合には、この項目を設定して下さい。
- 特殊印字**
⇒印刷した用紙にすじ状の汚れが付着する場合は項目を設定して下さい。
<モード1>が最も弱く、<モード4>が最も強くなります。

上記吸湿用紙と
同条件の用紙を使用



転写調整モード
OFF

転写調整モード
ON

細線にじみ改善
モード2(最大)

特殊印字モード
モード4(最大)

【本体側での調整結果】

吸湿した用紙ではカートリッジ変更及び本体モードの微調整を行っても改善には至りません。
また、本体調整は解除し忘れなどで後の印字不良になるケースもあり設定には注意が必要です。

不規則な印字カスレなどが出力された場合は、プリンター調整やトナーカートリッジ交換の前に給紙カセットの用紙の交換をするようにして下さい。

【事前対策として…】

使用ロケーションの湿気などにも左右されますが給紙カセット用紙脇にシリカゲルなどの乾燥剤を置く事により用紙の吸湿を事前に防止出来るケースも確認されております。

